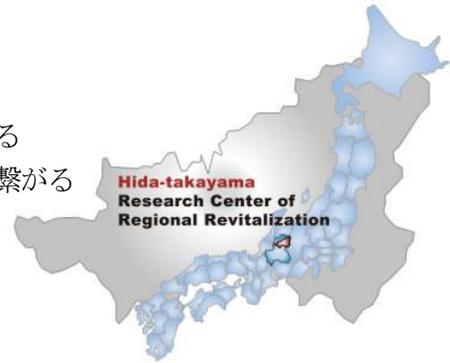


第2回～繋がるキャンパス～飛騨高山学会実施要項

令和2年8月7日改訂

『繋がる』をコンセプトに、飛騨高山をはじめとした飛騨地域を共通のキャンパス（フィールド）として調査・研究活動を実践している大学や大学生、地元の高校生、そして地域住民が集い、研究成果・活動成果を発表する『第2回～繋がるキャンパス～飛騨高山学会』を開催します。

- 地域住民や小中高生が大学や大学生と繋がる
- 地元企業や経営者と大学が繋がる
- 飛騨高山のまちづくりと先端的な手法・提案・技術が繋がる
- 大学生の情報発信により、飛騨高山が国内外の多くの人と繋がる
- 大学同士、大学生同士が飛騨高山を通して繋がる



1. 期日・会場

期 日：令和2年12月5日(土)

時 間：午後2時～午後5時30分(予定)

(※発表者数等により、時間は変更する可能性があります。)

会 場：飛騨・世界生活文化センター（岐阜県高山市千島町900-1）

2. 主催

一般財団法人 飛騨高山大学連携センター

3. 発表者

- (1) 高山市など飛騨地域において調査研究を行った（行っている）大学関係者
- (2) 高山市の課題解決に資する調査研究を他地域で行った（行っている）大学関係者
- (3) 高山市など飛騨地域に関する調査研究を行った（行っている）地元高校生

4. 発表内容

- (1) 高山市など飛騨地域に関する調査研究の成果（中間発表でも可）
- (2) 高山市の課題解決又は地方創生に資する政策・施策の提案

5. 発表方法

(1) 会場発表及びリモート発表

- ・複数の分科会（観光、まちづくり、自然環境など）を会場内の別室に設けて、分科会ごとに発表を行います。（※応募状況により、分科会の名称・区分を変更する可能性があります。）
- ・会場にお越しいただくことが難しい場合などは、オンライン会議システム（Zoom）によるリモート発表も可能です。
- ・原則としてパワーポイントを使用し、日本語で発表していただきます。
- ・発表時間は20分以内とします。

- ・学会の冊子に掲載するための予稿（A4サイズ2ページ、ワードデータの指定フォーマット）の提出期限は11月13日(金)、発表用パワーポイントデータの提出期限は11月27日(金)を予定しています。

(2) 論文発表

- ・発表者は論文原稿（A4サイズ4ページ以内、ワードデータの指定フォーマット）を作成していただきます。
- ・論文原稿は学会の冊子に掲載いたします。なお、冊子は会場で配付するほか、学会終了後に飛騨高山大学連携センターホームページに掲載いたします。
- ・論文原稿の提出期限は11月13日(金)を予定しています。

6. 発表に対する謝礼

(1) 会場発表

- ・大学関係者には、人数に関わらず3万円（源泉所得税除く）の謝金をお支払いいたします。
- ・会場までの旅費及び宿泊費等は発表者でご負担ください。

(2) リモート発表及び論文発表

- ・大学関係者には、人数に関わらず1万円（源泉所得税除く）の謝金をお支払いいたします。

7. 応募方法

発表を希望される方は、「発表応募シート」（飛騨高山大学連携センターホームページからダウンロード可能）に必要事項を記入していただき、9月30日(水)までに事務局にご提出ください。

8. 大学紹介ブース

会場内に大学の紹介を行っていただけるブースを設けます。ブースでパンフレットを直接配付又は設置を希望される大学は、「大学紹介ブース利用応募シート」（飛騨高山大学連携センターホームページからダウンロード可能）に必要事項を記入していただき、9月30日(水)までに事務局にご提出ください。

9. 利用可能な補助制度について

飛騨・高山観光コンベンション協会では、大学が行うゼミ合宿等に対する補助制度（参加人数（10人以上）×1,000円）をご用意しています。

補助金の交付を受けるためには一定の条件があり、事前申請が必要となるため、希望される大学関係者は事務局にご相談ください。

10. 事務局

一般財団法人 飛騨高山大学連携センター

〒506-0032 岐阜県高山市千島町900-1（飛騨・世界生活文化センター内）

TEL：0577-57-5366 FAX：0577-57-5377

E-mail：hidatakayama@renkei-center.jp

WEB：https://renkei-center.jp/